

「大人が支える！インターネットセーフティの推進」事業

パソコン、スマートフォン、音楽プレーヤー、ゲーム機・・・

インターネットを安全に使うために 知っておくべき四つのポイント

インターネットセーフティ
PRキャラクター「うまホ」あ
トラブルに遭う前に・・・
学校や家庭でぜひ話題に
しよう！

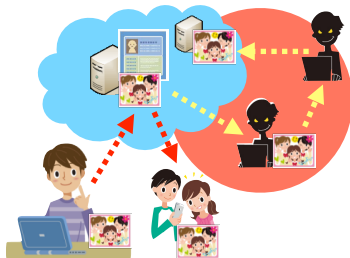
1 投稿した文章や写真などは 世界中に公開されます

インターネット（以下、ネット）は情報の共有を前提としたサービスです。見知らぬ相手が、あなたの投稿を検索して見つかるかもしれません。「鍵付き」などの公開制限も絶対に安全とは限りません。



2 いったん投稿してしまったら 全てを取り消すことはできません

投稿元のデータを削除できても、ネット上に流出したデータを完全に削除することはできません。コピーされて、悪用されることもあります。他人に見られたくない文章や写真を投稿すべきではありません。



3 ネット上では 匿名性はありません

人の悪口を書いたり、人を不快にさせる画像などを投稿したりすると、ネットの接続記録や、投稿した文章・写真などの記録から、あなたが特定されます。



4 ネットでの発信トラブルが これからの人生に影響してしまいます

冗談のつもり書き込みや、軽はずみな画像などの投稿が大きな騒ぎ（炎上）になることがあります。それによって、処罰される人や、進学・就職・結婚等に影響し後悔する人が増えています。



インターネットを楽しく安全に使うコツ

- ✓ 顔写真や学校名、連絡先などの情報は、自分のものも友達のものも投稿しない。
- ✓ 見知らぬ相手の性別・年齢は信用しない。ネット上では相談や打ち明け話はしない。
- ✓ ネットでのやり取りは伝わりにくいもの。相手の理解を求め過ぎず、余裕をもつ。
- ✓ ネット利用でトラブルに遭ったら、隠さず、速やかに周囲の大人に相談する。

